



送別球技大会 開催！

2月21日(金)18時から体育館において、送別球技大会(ソフトバレーボール、バドミントン)が行われました。生徒会長の城さんから挨拶、副会長の今西さん・内海さんからルール説明・選手宣誓があり、生徒会を中心として大会が運営されました。体育科の岡本先生による準備体操のあと、個人競技のバドミントンから競技が始まりました。学年の枠を超え、どの試合も見応えがあり、みなさん楽しんでいました。その後、学年対抗のソフトバレーボールが行われ、全勝した3年生が見事優勝を果たしました。卒業生と一緒に過ごす最後の学校行事となりましたが、みんな笑顔で記念に残る送別球技大会だったと思います。入賞された皆さん、おめでとうございます。また、大会がスムーズに進行するよう担当してくれた生徒会のみなさんお疲れ様でした。最後に卒業生と各競技の入賞者に景品を渡して無事に終了しました。

※大会結果は以下の通りです。

【バドミントン】

男子 優勝:竹中 翔(1年) 2位:西村 空翔(2年) 3位:川田 九十九(3年)
女子 優勝:サマンサ(3年) 2位:奥 優菜(4年) 3位:小網 綾・生駒めるも(2年)

【ソフトバレーボール】

優勝:3年生 2位:2年生 3位:4年生 4位:1年生



人権LHR

2月19日(水)4限目に視聴覚教室3において3学期人権LHRが実施されました。今回は、2024年12月にノーベル平和賞を授賞した日本原水爆被害者団体協議会代表委員の田中熙巳さんの受賞講演でのスピーチを視聴しました。田中さんはスピーチの中で、ご自身が13歳の時に長崎で被爆し、その体験から核兵器の使用の禁止、戦争の禁止を訴え、「今も12,000発の核弾頭が地球上に存在し、4,000発近くの核弾頭が即座に発射可能に配備されている。みなさんがいつ被害者・あるいは加害者になるかもしれない状況である。核兵器をなくしていくためにどうしたらいいか、世界中のみなさんと共に話し合い、世界の平和を求めていただきたい」と強く訴えられました。その後、受賞スピーチの内容に関するプリントに取り組み、改めて核兵器の非人道性、平和の重要性、核兵器廃絶についてたくさんのお話を学ぶことができました。

3月 行事予定

3月 3日(月) 第75回 卒業証書授与式 18:00 【神倉ホール】

3月12(水)～

14日(金) 答案返却

3月18日(火) 追認補講

19日(水)

21日(金)

3月24日(月) 修了式